

農業委員会農地利用最適化推進委員紹介

農地利用最適化推進委員とは、平成28年4月1日の農業委員会法改正により新設されることとなったもので、担い手への農地中間管理事業等による農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消に向けた担当区域の農地パトロールが役割であり、農業委員と密接に連携しながら地域農業の発展に努めます。

応募期間中に自薦又は推薦で届出のあった者で、選考委員会において候補者と決定し、農業委員会の総会に諮り決定し、農業委員会より委嘱された者で構成されています。

推進委員紹介



山本 和樹
(金矢・高森)



小泉 信雄
(鶴喰・柳町・小平)



竹内 伸也
(折茂・川原新田・折茂新田)



山内 一隆
(上吉田・入口・中堤)



清水 実
(犬落瀬)



木村 喜和
(下吉田・米沢・長谷)



久田 恒志
(犬落瀬)



苦米地 義彦
(七百・柳沢)



山本 ヒデ
(堀切沢・坪毛沢・通目木)



沼田 泰昭
(岡沼・沖山・古里)

・定数
10名

・任期
令和8年7月20日～令和11年7月19日